

入札公告

次のとおり一般競争入札に付す。

令和 7 年 9 月 17 日

契約担当者

兵庫県警察本部長 小 西 康 弘

1 調達内容

(1) 件名

警察用航空機「ひよどり」耐空検査受整備

(2) 機体概要

ア 種類	回転翼航空機
イ 登録記号	J A 1 1 0 H
ウ 機体型式	レオナルド（アグスタ）式 A 1 0 9 E 型
エ 全長	1 3 . 0 7 m
オ 最大重量	3 , 0 0 0 kg
カ エンジン型式	プラット&ホイットニーカナダ式 P W 2 0 6 C 型（2 基）

(3) 履行場所

発注者の指定する場所

(4) 履行期間

契約日から令和 8 年 3 月 30 日までの間

(5) 入札方法

前記(1)の整備について入札に付する。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

2 一般競争入札参加資格

- (1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者又は登録されていない者で開札の日時までに物品関係入札参加資格者として認定された者であること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に基づく県の入札参加資格制限基準地による資格制限を受けていない者であること。
- (3) 県の指名停止基準に基づく指名停止を、参加申込の期限日及び当該整備の入札の日において受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (5) 暴力団排除条例（平成 22 年兵庫県条例第 35 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団、第 3 号に規定する暴力団員又は暴力団排除条例施行規則（平成 23 年兵庫県公安委員会規則第 2 号）第 2 条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者以外の者であること。

3 入札の参加申込及び入札の方法等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒650-8510 神戸市中央区下山手通5丁目4番1号
兵庫県警察本部総務部装備課
電話 (078)341-7441 内線 2343

(2) 参加申込の期間、契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間

令和7年9月17日（水）から同年9月24日（水）まで（土曜、日曜、祝日を除く。）
毎日午前10時から午後5時まで

(3) 入札・開札の日時及び場所

令和7年10月8日（水）午前11時00分
兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目4番1号 兵庫県警察本部 2階待機室

(4) 入札書の提出期限

前記(3)の入札・開札の日時及び場所に直接入札書を提出すること。ただし、郵送又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便（以下「郵送等」という。）による入札については令和7年10月7日（火）午後5時までに上記(1)の場所に必着のこと。

4 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金

契約希望金額（入札書記載金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額）の100分の5以上の額の入札保証金を令和7年10月7日（火）の正午までに納付しなければならない。ただし、次の場合は入札保証金の納付を免除する。

ア 保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その保険証券を入札保証金に代えて提出するとき。（入札保険証券の保険金額が契約希望金額の100分の5未満であるときは、当該入札は無効となるので注意すること。）

イ 国（公社・公団を含む。）、地方公共団体等との間における契約の締結及び履行の実績、経営の規模及び状況その他の状況から、その者がその契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき。

(3) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納付しなければならない。ただし、保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その保険証券を契約保証金に代えて提出する場合、「誓約書（契約保証金の免除についての誓約書）」を提出する場合、契約金額が200万円以下の場合等は契約保証金を免除する。

(4) 入札者に要求される義務

ア この一般競争に参加を希望する者は、航空機製造事業法に基づき、当該機種について経済産業省の許可証の写し及びレオナルド社の発行する認定証の写しを提出すること。

イ 前記の許可証（写し）及び認定証（写し）は令和7年9月24日（水）までに提出すること。

ウ 入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から上記の提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

エ 部品の調達に当たっては、製造メーカーの認定する国内の正規代理店を通じて購入すること。

(5) 入札に関する条件

ア 入札書は、前記3(3)の日時及び場所に直接持参すること。ただし、郵送等による入札の場合は、令和7年10月7日（火）午後5時までに、上記3(1)に必着のこと。

イ 所定の額の入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）が所定の日時までに提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が契約締結期限日（令和 7 年 10 月 15 日）までであること。

ウ 入札者又はその代理人が同一事項について 2 通以上した入札でないこと。

エ 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は 2 人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

オ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

カ 入札書に入札金額並びに入札者の氏名があり、入札内容が分明であること。

キ 代理人が入札をする場合は、必要に応じて入札開始前に委任状を入札執行者に提出すること。

ク 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

ケ 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

（ア）初度の入札に参加して有効な入札をした者

（イ）初度の入札において、上記アからクまでの条件に違反し無効となった入札者のうち、ア、エ又はオに違反し、無効となった者以外の者

(6) 入札の無効

本公告に示した一般競争入札参加資格のない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札、申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

(7) 契約書の作成の要否

要作成

(8) 落札者の決定方法

入札説明書で示した航空機の整備ができると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和 39 年兵庫県規則第 31 号）第 85 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行ったものを落札者とする。

(9) その他

詳細は、入札説明書による。